

丹波中学校だより



# 清流の辺

せい

りゅう

ほとり

2019. 7. 19

文責 丹波中校長 清水浩喜

## 心身の健康とエネルギーの充電を！いよいよ夏休み！

梅雨明けが待ち遠しい今日この頃です。うとうしい記録的な長雨は、夏の到来を忘れさせるようでもあります。そんな中ではありますが、学校は1学期をしめくくり、いよいよ夏休みに入ります。

13名の通信表を、じっくりと拝見いたしました。リーダーとして学年を全校を引っ張り続けた生徒、授業によく集中し自分の言葉で表現する力を身につけた生徒、自分のことだけでなくみんなのことを考えて行動した生徒、部活動で大活躍した生徒、地域の皆様と積極的に交流した生徒、たくさん読書をした生徒等、生徒一人ひとりが着実に成長したことを確認しました。また、次なる一歩上の自分に向けて、明確な課題や目標をもつことも確認しました。保護者の皆様には、お子さんの確かな成長と今後の課題や目標を、丁寧に確認していただき、今後のますますの成長につながる声掛けをお願いいたします。

さあ、夏休みに入ります。昨年度までの反省から、十分ではありませんが、夏季休業中の生徒の活動について削減と精選を行いました。一例をお示しすると、生徒日直の廃止、清流祭の取組を短縮、活動期間を8/9までに集中させること等がそれにあたります。家庭での生活をメインにし、長期休業中にしかできない経験を積んでほしいと願っています。ぜひとも、ご理解いただきたいと思います。



## ★清流祭に向けて～スローガンは、開花宣言！～

生徒会は、地域の皆さんとともに創り上げる清流祭をめざしています。全校生徒13人の力を結集して、本気のがんばりとそこから生まれる感動をめざしています。そして、来場された皆様方に「来てよかった。来年も来たい。」と思っていただける内容と取組をめざしています。さらには、「100人プロジェクト」なる目標を掲げ、9月14日（土）には、会場となる丹波中体育館を、100人以上の来場者で埋め尽くしたいと考えています。保護者の皆さん、老人クラブの皆さん、卒業生や丹波中で勤務された先生方等、多くの皆さんに声掛けをはじめたいです。ご家族や友人知人をお誘いの上、今から予定しておいてください。生徒たちの夢の実現に、ぜひご協力ください。

### ★校長より

1学期を振り返ってみると、本当に多くの諸行事がありました。誠実で努力を惜しまない生徒たちや教職員は、毎日を力を振り絞って生活しているようでもありました。丹波中のよさは、ここにあり！といえるものでした。さて、これらに向けた取組を通して、将来に必要なたくましさや社会性、確かな学力、豊かな心が醸成されていくわけですが、小規模校であるが故に、一人ひとりにかかる負担の大きさは、とてつもなく大きいものであることも確認できました。このことから、諸行事の削減や精選に着手しているところです。伝統を大切にしながらも、生徒の実態を考慮し、明確な目標をもって、改革を行っていきます。よいところはぐんと伸ばし、改めるは思い切って、そして、すべては生徒と丹波中と丹波山村のためにという思いでいます。ここでも、一歩上をめざしていきます。ぜひとも、ご理解ご協力をお願いします。

## ★2学期スタートは、8月20日（火）です。よい夏休みを！